

日中友好新聞

府連通信

2014年9月号
 日本中国友好協会大阪府連合会
 〒530-0012
 大阪市北区
 芝田2-3-19
 東洋ビル本館207
 TEL06-6372-8131
 050-3413-6491
 FAX06-6372-8132
 郵便振替口座
 00970-5-8978
 E-mail:jcfa@j
 t8.so-net.ne.jp
 ホームページ
 http://www005.u
 pj.so-net.ne.jp
 /jcfaosaka/

中国問題講演会に四〇名

刺激的講演と活発な対話

大阪府連定例研究会第二回シ
 リーズの特別講演会は、大西広
 慶應大学経済学部教授（協会常
 任理事）をお迎えして、八月二
 十九日に開催され、協会内外か
 ら四〇名が参加しました。

大西さんは、「中国問題」と
 日中関係について今考えている
 こと」と題し、次の四点に問題
 を絞って率直に話されました。

日本の「反中」は世界の非
 常識、中国の資本
 主義・社会主義、
 「東アジア共同体」
 の構築、民主主義
 と少数民族問題。こ
 の内、については、
 日本では中国に「好
 意的」は五％（総理
 府世論調査）である
 が、世界平均では四
 〇％「好意的」、四
 〇％「警戒的」（残
 りはその他、以上英
 国BBC調査）で、



大西さんは、中国について、
 毛沢東期を国家資本主義、現在
 を市場資本主義ととらえるので
 すが、それは、中国が高度成長
 を経て、やがて低成長期を迎え、
 社会主義／共産主
 義への過渡期（一
 般的にはポスト資
 本主義）を迎える。
 したがって、日本
 や世界の将来と交
 錯する時代を迎え
 ると、考えておら
 れるからです。

しかも、格差や
 貧困の解消を見据
 え、相続税など富
 裕税徴収のように、
 既得権益層の抵抗
 が、世界平均では四
 〇％「警戒的」（残
 りはその他、以上英
 国BBC調査）で、

を抑え込む現在の政権の政策が
 的を射たものであり、そこに社
 会主義への方向性を見出すとい
 う一貫した主張となっています。
 お話のあと、「中国による日
 本の集団的自衛権批判と尖閣問
 題の関連」、「尖閣問題の国際
 司法裁判所による解決可能性」、
 「井上清による尖閣中国領土論
 をどう評価するか」、「中国の
 外交政策に潜む大国主義・覇権
 主義への理解」、「中国は少数
 意見を尊重しているか」、「嫌
 中などヘイトスピーチの淵源を
 脱亜入欧に求めることはできな
 いか」、「経済発展さえすれば
 何でもアリで良いのだろうか」、
 「マルクスの価値論における理
 論問題」と質疑応答が活発に交
 わされ、引き続き懇親会にも延
 長して和やかに意見交換が行わ
 れました。（Y）

年内の定例研究会テーマ 十一月は慰安婦問題 十二月は尖閣問題

講師は交集中です。

季刊中国「秋季号」に対談
 山本恒人×大西広「中国経済を
 どうみるか」が掲載されていま
 す。六百円＋税で販売中です。

中国語講座へどうぞ

無料体験講座二回開催

会員のみなさん

十月から中国語講座101期
 が始まります。九月三〇日（火）
 午前と夜間、十月四日（土）午
 前に無料体験講座が開かれます。
 中国語ってどんな感じ？一度
 ご自身で体験してみませんか？
 『見るだけ』も大歓迎です。
 きれいになった教室では是非一
 体験してみてください。

五〇年近い歴史を誇る中国語
 講座も様々な理由で山あり谷あ
 りで経過しています。最近では
 特に新入生が減少し、大阪府連
 の経済的な基盤を揺るがしかね
 ません。会員のみなさんにお願
 いです。中国語に興味を持って
 いる方、勉強してみようかな、
 と思っっている方を紹介してくだ
 さい。ご紹介いただいた方には
 薄謝を差し上げます。

会員のみなさん

五〇年近い歴史を誇る中国語
 講座も様々な理由で山あり谷あ
 りで経過しています。最近では
 特に新入生が減少し、大阪府連
 の経済的な基盤を揺るがしかね
 ません。会員のみなさんにお願
 いです。中国語に興味を持って
 いる方、勉強してみようかな、
 と思っっている方を紹介してくだ
 さい。ご紹介いただいた方には
 薄謝を差し上げます。

会員のみなさん

今、大阪にはたくさん中国語
 教室があります。しかし、私
 たち日中友好協会の中国語教室
 にはどこにもまねのできない特
 徴があります。それは日本と中
 国の友好を推進し、『もっけ』
 を追求するための語学教室では
 ないということです。そのため、

中国語無料入門レッスン

9/30	10:00~11:30	参加をお待ち しています。 ご連絡下さい。
	18:30~20:00	
10/4	10:00~11:30	

会場：日中友好協会 中国語教室
 東洋ビル本館205（グランフロント東側）
 定員各回14名、初心者対象

府内上映一〇か所めざす

映画「望郷の鐘」ロケ撮影は終了

「中国残留孤児の父」と慕わ 常盤貴子さんも多くの人に見て 報道しました。

れた長野県・阿智村出身の山本 ほしいと作品への想いを語って 慈昭さん(1902~90)を います。十一月の完成・披露が 主人公に、満蒙開拓団の悲劇を 待ち望まれます。

描いた劇映画「望郷の鐘」満蒙 地元テレビやNHKでも映画 開拓団の落日」の制作が順調に 製作のことがとりあげられ、B 十二月十三日のクレオ大阪中央・

直そうとする動きを伝える」とは、2000枚の配券めざし、 して、「満蒙開拓をテーマにし 現在800枚を府内の各団体・ した映画」として撮影現場、出演 個人にお願いしました。あと1 00枚の配券が残っています。

の村民へのインタビューなどを 200枚の配券が残っています。

十二月の有料試写会成功と 地域上映開催を全力で

大阪での上映運動は、八月十 かの以上で開催しようと申し合 わせました。

上映運動推進事務局として大 阪府連でも、支部・会員のそれ ぞれのつながりを通じて前売券 普及、府内各地での上映開催に 他団体のみなさんと協力して取 り組んでいただきますようお願い いたします。

NHKなども「特集」で 取り上げ話題に

八月十二日に阿智村でのロケ は、「日中関係が冷え込む中、 00席の会場を満席にして、府 内での上映開催の跳躍台になる よう取り組んでいます。前売券

S1の「国際報道2014」は、 ホールでの有料試写会の成功と 地域上映開催に向けて活動して います。有料試写会では、10 普及、府内各地での上映開催に 他団体のみなさんと協力して取 り組んでいただきますようお願い いたします。

七月の府連大会での発言

東大阪支部の活動紹介

「支部総会を四名で再開、日 中府連旗をかかげての平和行進 や市民まつり、ファミリーフェ スティバルなどにも参加。今年 四月の支部総会には友人や留学 生、残留孤児等にも呼びかけ四 八名も集まりました。

画を見て、帰国二世や残留孤児 との友好と交流をはかっています。

太極拳一〇〇期記念文化祭 恒岡正勝

「大阪の太極拳教室が100 期を迎えるということで、記念 行事を取り組んでいます。三十 八年前中国文化に関心をもって いただくために、太極拳教室を 開き、それが積み重なって10 0期になりました。見て楽しい、 参加して楽しい、そういう文化 祭にしていくつもりです。作品 展も写真や水彩画、日本画、な ど多数出展されます。太極拳表

演が中心になります。二胡の 演奏やサクソ、三線、詩吟も あり、太極拳平和劇「桃太郎」 も熱演します。

中国でスピーチコンテスト 岡山大学 下定雅弘

「五月の中国語100期記念 講演会でお話しました。日中友 好協会には大学一年の十八歳で 入会し四十年近くになります。

一部勉強会は「人生そろばん 街道をゆく」(一人の満州開拓 青年義勇隊員が歩んできた道) を出版された大谷茂義さんから 中国との珠算交流のお話をして いただきました。日常的にも副 支部長の北郷さんの家で中国映

日中友好運動強化「緊急募金」の訴え

日中友好協会は極めて厳しい 財政の現状を打開し、日中友好 運動の一層の発展につなげるた め、会員・準会員1200名の 拡大と、財政改善のための特別 募金を訴えています。

後退を余儀なくされています。 四年連続の会員減少により、 本部財政は極めて厳しい状況と なりました。協会本部はこの現 状を打開するため、経費節減を 含む財政改善を進めるとともに、 「緊急募金」を訴えています。

会員のみなさんのご協力をよ るしく願います。

尖閣諸島問題をめぐり、19 72年の日中国交正常化以後で 最悪の両国関係のもとで、協会 も少なからぬ影響を受けていま した。国内に広がった中国に対 する悪感情は、会員を増やすと いう「仲間づくり」の広がりを 阻み、中国語学習者の減少など によって、全国的に財政面での

「緊急募金」は1000 円を一口として協力を広く訴え、 総額1000万円を目標に取り 組みます。可能であれば二口以 上のご協力をお願いします。近 く本部からの訴えをお送りしま す。取り組み期間は一〇月末を 目標にしています。多くの皆さ まのご理解とご協力を重ねてお 願い申し上げます。

「望郷の鐘」満蒙開拓団の落日
12月に完成披露有料試写会
 12月13日(土) 14:00(開場13:30)
 クレオ大阪中央 ホール
 地下鉄谷町線「四天王寺夕陽丘」下車
 前売り券発売中：大人1200円
 当日券：大人1500円、学生1300円
 製作協力券で入場可 障害者1000円